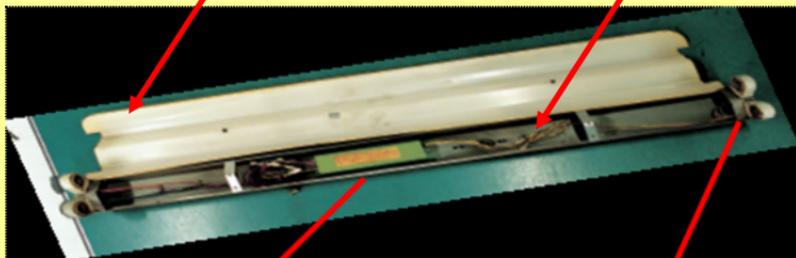


10年過ぎるとこんなことに! ?

劣化の進んだ照明器具

反射板 汚れが落ちない

内部配線 劣化し外装がもろくなる



鉄心式安定器内部
コイルが劣化し発熱量上昇



ソケット
樹脂が劣化 しこわれてしまう

安定器が熱を持つ

→消費電力増加 空調効率が悪くなる

反射板の汚れがとれない

→反射効率低下 見た目が悪い

ランプ交換の頻度が増える

→ランプ代増加

現時点で取付当初と比べて1台当たり**15w**余計に電気料金がかかっています。

あなたの職場の照明は大丈夫？

照明器具の寿命は10年とされています。が、実際はそれ以上の年数を使用されているのが現状です。なぜなら、外観ではほとんどわからないし、ランプも点灯するからです。10年以上経過すると故障のリスクが一気に高まり、経済性も悪くなります。

あなたの職場の照明はどのタイプですか？

オフィスビルでは蛍光灯型照明器具が最も多く使用されています。その中でも銅鉄型安定器内臓とインバータ安定器内臓型の2種類に分類されます。

Check !

鉄心式安定器内臓タイプ



ランプにFLRまたはFLと書かれている
過去 安定器交換、器具交換をしていない
グローランプが付いている

Eco

電子安定器内臓タイプ



ランプにFHFと書かれている
照明器具にHFと書かれている
安定器交換を行っている

Eco

早めの交換をお勧めします。
以下のパターンで省エネ効果も上がります。

pattern I ソケット、反射板がきれいで損傷がない場合

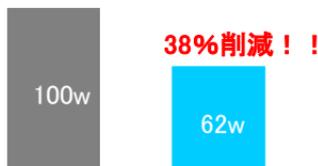
電子安定器(インバーター)に交換をおすすめします！！

照明器具40W-2灯用、1台当たりの消費電力



シュミレーション 年間比較

40W-2灯用 1台での比較



高力率鉄心式安定器 当社推奨電子安定器

40W-2灯用 10台当たりの年間電気料比
(点灯時間2,000hの場合)

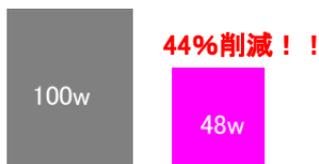


高力率鉄心式安定器 当社推奨電子安定器

pattern II 汚れがひどい、ソケットも壊れそう

照明器具の交換をおすすめします！！

40W-2灯用 1台での比較



高力率鉄心式安定器 当社推奨照明器具
HF32w-2灯用

40W-2灯用 10台当たりの年間電気料比
(点灯時間2,000hの場合)



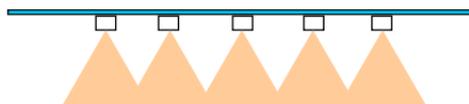
高力率鉄心式安定器 当社推奨照明器具
HF32w-2灯用

十分な省エネが行われています。
 更なるステップアップを目指しましょう。

タスク・アンビエント照明

タスク・アンビエント照明とはTask(作業)and Ambient(周囲) Lighting(照明)の日本語訳です。それぞれ別々に設備された照明のことを意味します。

全体照明 (従来)



平均照度 700lx



タスク・アンビエント照明



平均照度 500lx



部分照度 750lx

- 汎用性が高い
- 作業場所を移動しても影響が少ない
- 時間的な変化にきめ細かく対応(省エネ)
- 作業形態の多様化に対応できる
- 効率的な照度の確保(高齢化対応)